

ネイティブヒトトリプシン

Cat. No. NATE-0722

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 トリプシン (EC 3.4.21.4) は、PAクランスーパーファミリーに属するセリンプロテアーゼ

で、多くの脊椎動物の消化器系に存在し、タンパク質を加水分解します。トリプシンは、膵臓で不活性なプロテアーゼであるトリプシノーゲンとして生成されます。トリプシンは、主にリジンまたはアルギニンのアミノ酸のカルボキシル側でペプチド鎖を切断しますが、いずれかがプロリンに続く場合は除きます。これは多くのバイオテクノロジーのプロセスに使用されます。このプロセスは一般的にトリプシンプロテオリシスまたはトリプシン化と呼ばれ、トリプ

シンで消化または処理されたタンパク質はトリプシン化されたと言われます。

用途 トリプシンは、肝炎Εウイルスとヒトアストロウイルスの類似性を評価する研究に使用されま

した。トリプシンは、一次成人ヒト上皮前□細胞、または幹細胞を培養するための独自の技術

を特定する研究にも使用されました。

別名 α-トリプシン; β-トリプシン; コクーンアーゼ; パレンザイム; パレンザイモール; トリプター

ル;トリピュア; 疑似トリプシン;トリプターゼ;トリップセリム; 精子受容体ヒドロラーゼ;ア

ルファトリプシン; ベータトリプシン; EC 3.4.21.4; トリプシン

製品情報

種 人間

由来 人間の膵臓

形態 塩不使用、凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.21.4

*CAS*登□番号 9002-07-7

活性 > 1,000 BAEEユニットのバイアル

代謝口路 マトリックスメタロプロテイナ―ゼの活性化、特定の生物系; 細胞外マトリックスの分解、特

定の生物系;細胞外マトリックスの組織化、特定の生物系;インフルエンザA、特定の生物系;インフルエンザA、保存された生物系;神□活性リガンド-受容体相互作用、特定の生物系;神□活性リガンド-受容体相互作用、保存された生物系;マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定の生物系;アルファ-ディフェンシン、特定の生物系;ディフェンシン、特定の生物系;細胞外マトリックスの分解、特定の生物系;細胞外マトリックスの分解、特定の生物系;細胞外マトリックスの分解、特定の生物系;細胞外マトリックスの分解、特定の生物系;発疫系、特定の生物系;インフルエンザA、特定の生物系;カウェンシン、特定の生物系;カウェンジン、特定の生物系;カウェンジン、特定の生物系;カウェンジン、特定の生物系;カウェンジン、特定の生物系;カウェンジン、特定の生物系;カウェンジン、特定の生物系;カウェンジン、特定の生物系;自然免疫系、特定の生物系;神□活性リガンドー受容体相

互作用、特定の生物系

機能 金属イオン結合; ペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性; カルシウムイオン結

合;ペプチダーゼ活性;タンパク質結合;セリン型エンドペプチダーゼ活性;カルシウムイオン結合;ペプチダーゼ活性;タンパク質結合;セリン型エンドペプチダーゼ活性;セリン型ペプチ

ダーゼ活性

単位定義 1つのBAEEユニットは、 25° CでpH 7.6の条件下でBAEEを基質として使用した場合、1分あ

たり0.001の△A253を生成します。反□体積 = 3.2 mL(光路1 cm)。

保存方法

2-8°C